東北工業大学の“今”を伝える広報誌

工大広報

No.274 Summer 2014

2014年8月1日発行（年4回発行）

50th ANNIVERSARY TOHOKU INSTITUTE OF TECHNOLOGY
2014年　東北工業大学は創立50周年

P1 岩崎俊一理事長の B.フランクリン・メダル授賞式に出席して

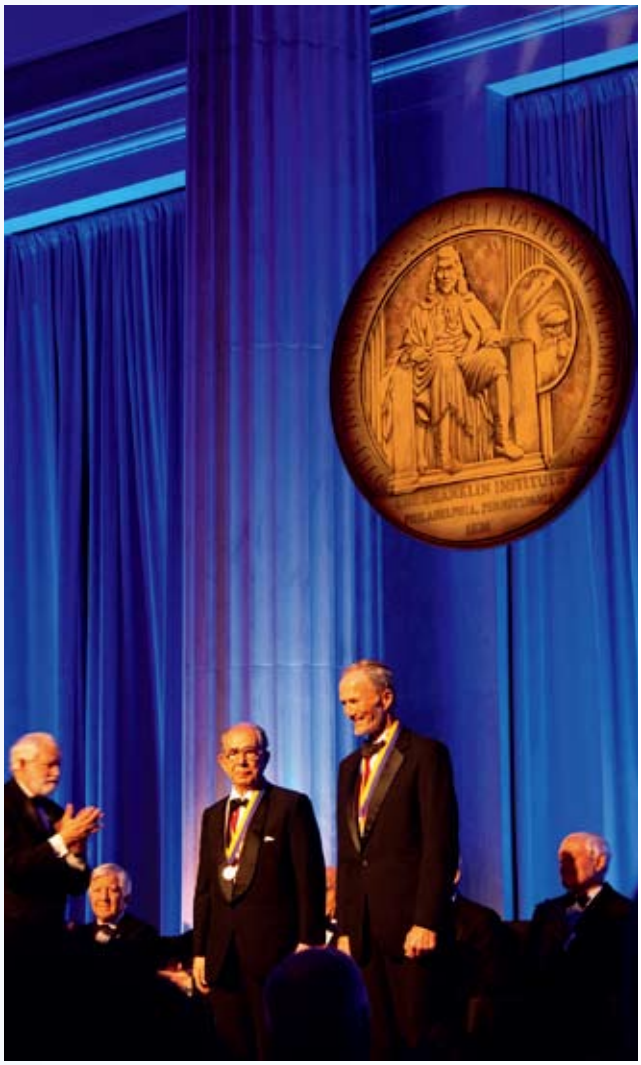
P4-5 Q&A 工大生100人に聞きました

オープンキャンパス／知能エレクトロニクス学科企画ロボット大集合「バーチャルカメレオン体験」より

TOHOKU INSTITUTE OF TECHNOLOGY
創造から統合へ―仙台からの発進
東北工業大学

岩崎俊一理事長のB.フランクリン・メダル授賞式に出席して

副学長　石川（いしかわ）　善美（よしみ）



ベンジャミン・フランクリン・メダルは、アメリカ合衆国建国の父の一人で、凧を用いて雷が電気であることを証明したことで有名な物理学者B.フランクリンを記念して1824年に創設された世界で最も権威ある賞の一つとして知られています。

岩崎俊一理事長は、これまでも数々の賞に輝いている垂直磁気記録の研究により、今年度のフランクリン・メダルを電気工学部門で受賞されました。まことに喜ばしいことで、今年ちょうど創立50周年を迎えた本学にとっても極めて意義深いことであります。

授賞式は4月24日（木）に米国フィラデルフィア市で行われ、本学から、受賞者である岩崎俊一理事長の他に私と学長室長上杉直教授、知能エレクトロニクス学科本多直樹教授が列席しました。巨大なフランクリン像が見守る大ホールでの格調高い豪華な授賞式も感激でしたが、さらに感銘を受けたのが、授賞式前々日に行われた、一般市民とくに近隣高校生を対象とした「Laureates' Laboratory（受賞者の研究室）」と呼ばれる対話集会でした。メダルを受賞した世界的な科学者と一般市民が一堂に会して直に親しく話し合うことなど、通常では考えられないことですが、ここではそれが毎年の恒例行事として行われているとのことでした。たくさんの高校生が受賞者ブースを囲んで、積極的に、しかも楽しそうに質問しているようすは、まさに次世代のB.フランクリンを育てようというアメリカの懐（ふところ）の深さを見た思いでした。

磁気データ記録に独創的な新しい方法を発明した岩崎の概念の簡潔な美しさや、磁気記録の飛躍と可能性のための熱意、そしてM・クライダーによって開発された技術なくして、今日、私たちのノートパソコンやスマートフォンのどれもが完成しなかっただろう。
（Laureates' Laboratoryの受賞者紹介文より要約）

大勢の高校生たちの質問に答える岩崎俊一理事長（Laureates' Laboratory にて）

いずれにせよ、キュリー夫人やエジソンといった伝説上の人物の列に岩崎俊一理事長の名前が刻まれたこと、そして、MIT（マサチューセッツ工科大学）やCALTECH（カリフォルニア工科大学）など錚々（そうそう）たる著名大学の列にTOHTECHが刻まれたことは、東北工業大学で学ぶすべての学生諸君ならびに教職員の大きな誇りとなることでしょう。

授賞式

一連の行事が行われたフランクリン協会のエントランス

授賞式壇上の岩崎俊一理事長（右は同時受賞のM. クライダー博士）

フランクリン像の見守る中、岩崎俊一理事長を囲んで
（右：上杉直教授、左：石川善美教授）

「B・フランクリン・メダル」とは…

米国フィラデルフィアのフランクリン協会が授与する、世界で最も古く最も名誉ある総合科学技術賞です。現在の表彰分野は、化学、情報科学、地球環境科学、電気工学、生命科学、機械工学および物理学の7つで、学界や社会への影響力が評価されます。協会名は、発明家であり米国建国に貢献したベンジャミン・フランクリンに由来し、190年以上の歴史があります。ベルやキュリー夫妻、エジソン、アインシュタインらの人々がフランクリン協会から受賞しており、これまでの受賞者から115人が、ノーベル賞に輝いています。　（本多直樹教授：記）

岩崎俊一 理事長が仙台市名誉市民章を受章

仙台国際センターにおいて、7月7日（月）に行われた仙台市政施行125周年記念式で、仙台市名誉市民顕彰状と名誉市民章を贈呈されました。

今回、岩崎俊一理事長は10年ぶり22人目の仙台市名誉市民となりました。

工大生Q&A 100人VOICE に聞きました

学科名と略記号／E：知能エレクトロニクス学科／T：情報通信工学科／A：建築学科／C：都市マネジメント学科
K：環境エネルギー学科（４年生は、環境情報工学科）／CD：クリエイティブデザイン学科／SD：安全安心生活デザイン学科／MC：経営コミュニケーション学科
専攻名と略記号／E：電子工学専攻／T：通信工学専攻／A：建築学専攻／C：土木工学専攻／K：環境情報工学専攻／D：デザイン工学専攻

※氏名の後の（ ）内は出身地

1年生 Q 大学生になって変わったことは？

A

- 大学からの連絡や日々の予定などを自分で確認して管理しなければならないことです。…… E 千葉 渓也（岩 手）
- 津軽弁と標準語が混ざるようになりました。…… E 岡部 美穂（青 森）
- 通学時間が長くなり、家に居られる時間が減りました。…… E 佐藤 真衣（宮 城）
- 会話の回数が増えた気がします。…… T 針生 博太（宮 城）
- 大学生になって自由時間が増えて自分のやりたいことをできるようになりました。…… T 藤澤 風樹（宮 城）
- 自由な時間が増えたけど、すべて自分で行動しないといけなくなってしまったことです。…… T 間山 航平（宮 城）
- 一人暮らしをするようになり、自炊や洗濯をこなせるようになりました。…… A 石田ほのか（宮 城）
- 専門分野が増えたことです。課題に追われる毎日ですが、充実しています。…… A 村山 早紀（宮 城）
- 親元を離れて初めての一人暮らしを経験し、両親へ感謝を感じるようになったことです。…… A 渡邊 将成（福 島）
- 生活や身なりが自由で、高校と違って注意されないところです。…… C 吉田 修平（福 島）
- 入学前に想像していた以上に勉強に追われ、なかなか自分の時間がとれないことです。…… C 伊藤 千星（宮 城）
- ４月から一人暮らしをはじめたことで、時間の配分ができるようになり人間的に成長できました。…… C 大竹 司真（新 潟）
- 自分の時間を自分自身で管理するようになりました。…… K 保屋野翔太（宮 城）
- 新しい土地での新生活に、今までしてこなかった自炊が入ってきたことです。…… K 中川 雄太（岩 手）
- 高校とは違って自主性が求められるということです。…… K 丹治 倫輝（福 島）
- 時間やお金の管理をしっかりするようになりました。…… CD 星 由希子（宮 城）
- 住む土地と、生活のリズムが変わりました。…… CD 馬場 志奈（群 馬）
- 自由度が高くなり、やりたいことが存分にできるようになりました。…… CD 芳賀 玲菜（宮 城）
- 自由な時間が増えた分、自分自身で責任をとることが多くなりました。…… SD 伊藤香奈子（宮 城）
- 社会人になった時のことを考えて、マナーに気を付けて行動するようになりました。…… SD 森田 大輝（宮 城）
- 一人暮らしをはじめて生活に関しての知恵が身に付きました。真面目に勉強するようになりました。…… SD 今川可南子（青 森）
- 学校生活の中の自分の時間が増えたので、勉強熱心になったことです。…… MC 西城理華子（宮 城）
- 時間に余裕ができるようになり、講義以外の勉強もしやすくなったことです。…… MC 舟山 優也（宮 城）
- 起床時間が早くなったため、毎日大変です。…… MC 今野 国浩（宮 城）

2年生 Q 今、一番気になることはなんですか？

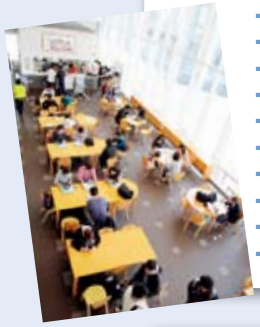
A

- 効率の良いGPA（Grade Point Average）の稼ぎ方です。…… E 相澤 望（宮 城）
- 晴れて運転免許を取得したので、レンタカーでどこか遠くへ行ってみたいです。…… E 阿部 千夏（宮 城）
- 友だちと楽しく遊べるスポットがないか探しています。…… E 濱野 恭甫（青 森）
- 学費の使い道です。…… T 鈴木 歩（岩 手）
- 私の失くしたイヤホンの行方。…… T 蓮見 礼暢（宮 城）
- 無事に進級できるかどうかです。…… T 谷川 丈也（岩 手）
- 熱：空気の課題と材料のレポートです。…… A 成田 南（宮 城）
- MacのMagicMouseが急に作動しなくなった理由です。…… A 佐藤 毅（宮 城）
- 仙台の献血ルームがどんな感じなのかです。…… A 日蔭野彩夏（岩 手）
- 1/5の確率で当たりが入っているお菓子で、45個買っても未だ当たらないことです。…… C 菅野 稚絵（宮 城）
- 東京オリンピックの建造物の建築費用です。…… C 大場 和也（宮 城）
- なぜ、私に彼女ができないんでしょうか。…… C 松岡 慧（宮 城）
- 自分の将来とそれに向けての進路対策をどうすべきかです。…… K 小山 倫史（秋 田）
- 暗くなってきたときの１号館前のベンチのライトアップのクオリティーの高さです。…… K 鈴木 啓太（宮 城）
- 将来自分がどのような生活をしているのかです。…… K 大久 恵資（宮 城）
- 目の前の課題をしっかりとこなすことができるか心配で心配で気になります。…… CD 今出川夏美（宮 城）
- 工大の学祭に今年初めて参加するので、どれくらいの盛り上がりになるか楽しみです。…… CD 佐藤菜都美（宮 城）
- 雨が降ると校舎の階段が滝のようになって、ずぶぬれになることです。…… CD 小野 彩香（山 形）
- 楽天が今シーズン二連覇できるかです。…… SD 野呂ちひろ（宮 城）
- 今年の大学祭は有名人が来るらしいのですが、誰が来るのか気になります。…… SD 髙橋 恵太（宮 城）
- サッカー・ワールドカップでどこの国が優勝するのかです！…… SD 鈴木勇汰郎（宮 城）
- ヒックス粒子と呼ばれる、この世の万物に質量を与えた「神の粒子」についてです。…… MC 根元 亨輔（宮 城）
- 私はダーツにはまっているので、今やっているプロの試合の結果が気になっています。…… MC 橋本 悠花（宮 城）
- 集団的自衛権は、日本にとって良いものか悪いものかが気になっています。…… MC 内藤 奨之（宮 城）

3年生 Q 将来の目標はなんですか？

A

- これからのものづくり産業の発展に貢献できるスペシャリストになることです。 E 佐藤 佑哉 （宮 城）
- 将来は工業高校の教員になり、大学で学んだ電気、情報系の授業を高校生に教えたいです。 E 青木 孝輔 （山 形）
- 私は優しさと威厳をもち、生徒と同じ目線で接することができる教師になりたいです。 E 佐々木康宏 （秋 田）
- 未来に役立つ職に就き、素敵な奥さんとファンタスティックな毎日を送ることです。 T 斉藤 幸樹 （秋 田）
- 情報系の研究職に就き、良い旦那さんと明るい家庭を築きたいです。 T 渡邊 優子 （宮 城）
- 皆が安心してパソコンを使うためのセキュリティソフトを作りたいです。 T 木村 裕喜 （宮 城）
- 男性の多い建築の世界でも、建築に熱く、バリバリ働く大人の女性になりたいです。 A 中條 綾華 （宮 城）
- 建築士です。設計をした建物が利用者へ幸福や感動を与えられることが私の夢です。 A 高木 椋平 （山 形）
- 学生の多様な将来性に目移りしてしまい、目標を見つけることが目標となっています。 A 楢舘 貴大 （宮 城）
- 青森県で自分の計画したまちづくりを行い、活気溢れる町に作り上げることです。 C 開米 真司 （青 森）
- お世話になった地元に貢献できるような仕事をしたいです。 C 児玉 文 （秋 田）
- 土木技術者になって道路または橋梁の施工に携わっていきたいです。 C 菅野 健 （栃 木）
- 私は就職活動に向けて資格を取り、課外活動に積極的に取り組んでいきたいです。 K 坂本 勇樹 （宮 城）
- 今のところ就職先を早く決めることと、部活動でリーグ昇格することです。 K 平山 知幸 （宮 城）
- 南三陸の復興に携わることです。 K 有住 熙克 （宮 城）
- 映画にかかわる仕事に就くことです。 CD 板垣 広大 （宮 城）
- CMやPVなどの映像に携われる仕事をすることが目標です。 CD 小松 匡介 （宮 城）
- グラフィックデザイナーや絵本作画、ショートムービーを作る仕事に就きたいです。 CD 庄子 竜平 （宮 城）
- 私の将来の目標は、人の役に立つ職業に就くことです。 SD 佐藤 真栄 （秋 田）
- 将来少しでも東北の復興に役立つことがしたいので、今はそのための準備をしています。 SD 遠藤 尭紘 （宮 城）
- 3Dプリンターに負けないような模型を作ることです。 SD 柴田 貴子 （秋 田）
- 2年生の時の語学研修を活かしてツアープランナーになりたいです。 MC 石川 恭太 （宮 城）
- 中身と外見が伴った社会人になれるよう今から努力したいと思います。 MC 髙橋 達郎 （宮 城）
- 赤井沢文具店を継ぎ、東北に店舗を拡大することです。 MC 赤井沢太義 （宮 城）



4年生 Q 後輩にひとこと言うとすれば？

A

- 将来、後悔しないように勉強も遊びも自分で考えて行動してください。 E 瀬川 渉 （宮 城）
- 早期から就きたい仕事を見極め企業研究を行うことは、内定を勝ち取るための早道です。 E 鏡 友晴 （山 形）
- 自分の将来像を見定め、早期に企業研究を行うべきです。そして存分に遊びましょう。 E 冨樫 玖苑 （宮 城）
- 興味ない分野と言って履修しないのではなく、取れる単位は取ったほうが良いです。 T 加藤 佑真 （宮 城）
- 人脈を広げましょう。多くの人と関わりあうことで物事を考える視野が広がります。 T 熊田 郷希 （福 島）
- 4年生になると就職活動でとても忙しくなります。低学年のうちに単位は稼ぎましょう。 T 佐藤 文彦 （宮 城）
- 毎日少しずつ頑張りましょう。一歩ずつでも前へ進むことが大切です。 A 伊藤沙也香 （宮 城）
- 一つでいいので誰にも絶対負けない自分の強みを見つけてほしいです。 A 桧山丈一郎 （青 森）
- 建築学科の学生は、徹夜に強い体と精神を作りましょう。 A 鳥谷部孔明 （青 森）
- 今のうちから適度な運動を心がけて健康な体を維持して大学生活を楽しんでください。 C 髙橋 賢汰 （山 形）
- サークルに所属し、他学科、他大学との繋がりを作ることが大学生活を楽しむコツです。 C 平野 功樹 （宮 城）
- 大学は勉強以外に、時間の使い方次第でさまざまな経験を積むことができます。 C 小野寺諒太 （岩 手）
- 尊敬語や丁寧語などの言葉使いを普段から意識して生活したほうが良いです。 K 髙橋 智 （宮 城）
- サークル活動などの勉学以外の活動にも積極的に取り組むと、充実すると思います。 K 田中 真斗 （岩 手）
- よく遊び、よく学び、何事も積極的にチャレンジしてください。 K 岩井 紗子 （宮 城）
- 多彩なデザインを学べ、クリエイティブな発想を育てることができます！ CD 奥田久美子 （宮 城）
- 自分の夢への第一歩に繋がる所です。やりたい勉強ができ、毎日が充実しています。 CD 髙橋かおる （宮 城）
- 自由度が高いので好き勝手してます。 CD 伊藤 瑞稀 （宮 城）
- 授業以外もがんばりなさい。マジで得をします。 SD 安達 出海 （宮 城）
- しっかり単位を取り、全力で遊ぶ。それが大学生活です。後悔しない4年間を!! SD 星 翔太朗 （宮 城）
- 楽しいと思うことに手を抜かないでください。 SD 平間 匠 （宮 城）
- 将来の目標を決めつつも、友だちと一緒にいる時間を大切にしてたくさん遊びましょう！ MC 菊地 花梨 （山 形）
- 今やりたいことがなくても、行動することが大切です。 MC 土方 一樹 （宮 城）
- 大学に通うことができるのは誰のおかげか考えましょう。 MC 野地 拡 （宮 城）

大学院生 博士前期課程1年 Q 大学院と学部との違いはなんですか？

A

- 教えを受けることから自ら学ぶに変化することです。 E 加藤 寛樹 （宮 城）
- 講義の受講人数が学部と比べ少ないため、教員とより向き合って学べるところです。 T 岡 宏次朗 （福 島）
- 研究の到達点をより高いものにしなければいけないことです。 A 相澤 那樹 （宮 城）
- 学部と比較してゼミ形式の講義の比率が多くなり、質問や議論を重ねて理解を深めます。 C 水野 俊 （宮 城）
- 学部では、学ぶことができない自分の学びたい専門的な知識を得ることができます。 K 菅井 智也 （宮 城）
- より実践的な活動が増え、現場に飛び込み、座学と実践を織り交ぜて修習できるところです。 D 尾形 章 （宮 城）

各学科の新しい動き

新学期開始から2学部8学科は、さまざまな取り組みをはじめています。各学科の近況と、学生・教職員の活動を紹介します。

工学部　知能エレクトロニクス学科

新任教員を迎えて新入生学外オリエンテーション

小林（こばやし）　正樹（まさき）　教授

学外オリエンテーション

恒例の新入生学外オリエンテーションを4月7日（月）～8日（火）に秋保温泉で行いました。大学生として、そして知能エレクトロニクス学科の一員として自覚をもつことがねらいです。「ナノテクノロジー」、「医工学」研究の最先端で活躍している、新任の柴田憲治講師と鈴木郁郎講師による知能エレクトロニクスの学びについての講演、そしてグループミーティングやオリエンテーションリーダー（上級生）によるお楽しみ企画など、2日間の日程を終えキャンパスに戻った時には、新しい友だちの輪ができていました。知能エレクトロニクスには、今年9名の女子学生が入学しました。明るく楽しく元気に学生生活がスタートしています。

工学部　情報通信工学科

学生実験改革中！

角田（つのだ）　裕（ひろし）　准教授

実験用の電子回路を構成する学生

情報通信工学科では、実験機材の更新や実験テキストの改訂など、学生実験の大幅な改革を進めています。教務委員の田村英樹准教授が中心になって進めており、25年度には2年後期の実験を見直し、26年度は3年後期の実験を見直すことになっています。テキストの執筆・印刷体制も見直したことで、最新の内容をいち早く反映できるようになるとともに、テキスト価格も大幅に引き下げることができ、学生諸君の負担軽減につながりました。

学生諸君が講義で得た知識を着実に身につけられるよう、今後も改革を続けていきます。

工学部　建築学科

台北市立美術館（台湾）での展覧会出展

石井（いしい）　敏（さとし）　学科長・教授

オープニング時のようす
（キュレーターによる展示の解説）

5月11日（日）から8月17日（日）まで開催の台北市立美術館の企画展覧会「一城七街：Cloud of Unknowing」に招待出展しています。

台北建城130周年を記念する大きな展覧会で、台湾、中国、日本などから招待された25組の著名な建築家、芸術家による企画展です。

建築学科は一室を使って3.11から今日に至るまでの学科、教員、学生の活動を紹介しています。企画から会場・展示物のデザインと準備、そして設営まで3か月以上の時間をかけて大学院生・学生を巻き込みながら、学科総力をあげて取り組みました。

台湾の多くの方に復興に向かう被災地の姿と、建築学科の活動を感じ取っていただければと思っています。

工学部　都市マネジメント学科

CE 進路セミナーⅠ「都市研究」

山田（やまだ）　真幸（まさき）　准教授

ベガルタ仙台 vs
サンフレッチェ広島を観戦

入学したての1年生が「まちづくり」の現場を調査し、改善案を考えるセミナーです。

風薫る5月の好天のもと、仙台市泉区の泉中央駅周辺でグループ毎に課題について調べました。ここは区役所や、ホール、七北田公園など多くの都市施設が駅の近くにあり、調査には最適な場所です。また、当日はJリーグの試合日で、朝からファンが集まり街は賑わっていました。調査後はベガルタ仙台の応援で盛り上がりました。初めて仙台に来た新1年生も多いと思いますが、仙台が身近な街になったでしょうか。

工学部　環境エネルギー学科

環境エネルギー学科の新年度

丸尾（まるお）　容子（やすこ）　教授

新しい現象を見つけるため
緊張した面持ちで実験に臨む学生たち

環境エネルギー学科では、新任の牧雅康講師、田倉哲也講師を迎えて、さらに多彩なエネルギーとエコロジーの教育・研究内容を充実させました。

これからの学科の取り組みとしては異分野融合を目指しています。これは多彩な先生がいる環境エネルギー学科ならではの強みです。

26年度はその先頭を切って、レーザ光学分野と触媒化学分野のコラボレーションにより佐藤篤准教授が代表で科学研究費を受けることができました。

各研究室の学生はお互いに勉強会を開催したり、実験設備を学んだりして知識や技術の幅を広げています。

ライフデザイン学部　クリエイティブデザイン学科

今年度も「高校生くらしのアイデアコンテスト」がスタート

篠原（しのはら）　良太（りょうた）　准教授

詳しくはコンテストサイト
（http://www.kurashi-idea.jp）へ！！

25年度、187件の応募者数があった「高校生くらしのアイデアコンテスト」が、26年度もスタートします。

高校生からのフレッシュな「くらしをよくするアイデア」にはクリエイティブデザイン学科教員一同も驚かされましたし、特別審査員からも高い評価を受けました。

今年度の募集テーマは「くらしを元気に」です。新しい視点で素晴らしいアイデアが寄せられるのではと期待しています。また、このコンテストの運営にはクリエイティブデザイン学科の学生も関わっていて、外部審査員とのやりとりやウェブサイト運営から得られる貴重な経験を学びに活かしています。

ライフデザイン学部　安全安心生活デザイン学科

新教員の着任と１年生の学外セミナーの実施

小山（こやま）　祐司（ゆうじ）　学科長・教授

秋保工芸の里にて

生活や運動に関わる道具づくりなどの分野に中島敏教授、地域福祉などの分野に古山周太郎准教授が着任されました。

新カリキュラムも３年目になり、10研究室体制で教育・研究に臨みます。

1年生の生活デザインセミナーの一環で、学内オリエンテーリング（5月19日（月））、仙台市秋保工芸の里でのモノづくり探索・秋保木の家でBBQ（5月24日（土））が行われました。

長町キャンパス内でのセミナーグループ毎のオリエンテーリングを行い、その順位で食材に差を設けたBBQを行いました。

天気にも恵まれ、教員と学生が一緒に調理・食事・片付けを楽しくこなし、それぞれの個性を発見し合い、交流が深まりました。

※BBQ；バーベキュー

ライフデザイン学部　経営コミュニケーション学科

合同輪読はじめました！

猿渡（さるわたり）　学（まなぶ）　准教授

学年の枠を超えたセミナー

本学科では新たな試みとして「合同輪読」を開始しました。

1、２年生と、3、４年生がそれぞれ合同で行います。主な狙いは、大学生活の集大成である「卒業研修」に向けて、あるいは講義で課されたレポートの作成において、他の人の意見を的確かつ有効に活用しながら自分の意見を論理的にまとめる力の向上を期待しています。

この輪読にはもう一つの効果も期待しています。それは学年の壁を越えてのコミュニケーションです。

新たな試みは学生たちにとっても新しいキャンパスライフをデザインするきっかけとなるでしょう。

新任教職員（2014年４月１日付）

工学部

知能エレクトロニクス学科　講師

柴田（しばた）　憲治（けんじ）

ナノテクノロジーによる次世代デバイスをテーマとした教育・研究を行います。

知能エレクトロニクス学科　講師

鈴木（すずき）　郁郎（いくろう）

再生医療や創薬支援を目指して、ヒトiPS由来神経細胞の計測技術を開発しています。

都市マネジメント学科　准教授

山田（やまだ）　真幸（まさき）

橋など土木分野の鋼構造物の設計，耐荷力、メンテナンスに関する研究をしています。

環境エネルギー学科　講師

牧（まき）　雅康（まさやす）

人工衛星からの画像を利用した地域から地球規模の環境計測に関する研究をしています。

工学部

環境エネルギー学科　講師

田倉（たくら）　哲也（てつや）

人体から自動車まで、さまざまな環境下でのワイヤレス給電技術の確立を目指します。

ライフデザイン学部

安全安心生活デザイン学科　教授

中島（なかじま）　敏（さとし）

アスリート用補助器具の機能、デザイン開発を活かし幅広い応用器具開発研究をしています。

安全安心生活デザイン学科　准教授

古山（こやま）　周太郎（しゅうたろう）

住民と大学が一緒になって、これからのコミュニティのかたちをデザインしていきます。

共通教育センター

共通教育センター　准教授

土屋（つちや）　俊二（しゅんじ）

物理学の魅力を伝えられるよう努力し、学生とともに成長していければと思います。

大学事務職員

入試広報課　課長

大野（おおの）　信之（のぶゆき）

高校勤務の経験を生かし、高校生の視点に立った入試・広報活動に尽力して参ります。

学務課　事務職員

菊地（きくち）　航平（こうへい）

50年の節目を迎えた「東北工業大学」の新たな歴史を支えられるよう、全力を尽くします。

キャリアサポート課　事務職員

菅原（すがわら）　創（そう）

学生に、「東北工業大学に入学して良かった」そう言ってもらえるよう尽力して参ります。

就職サポート体制と先輩からのアドバイス

就職内定を得るために頑張る学生をバックアップする取り組みや就職支援スケジュールを紹介します。
また、すでに内々定を獲得した在学生や、企業で活躍する卒業生から、参考になるアドバイスをいただきました。

PICK UP スケジュール

①就職活動なんでも相談

教職員による学生への指導強化に加え、学外から専門のキャリアアドバイザーを招き、就職活動に関するあらゆる相談のために窓口を設置し、対応しています。

受付窓口は、八木山キャンパス１号館１階キャリアサポート課、長町キャンパス４号館１階事務室にあります。

長町キャンパス
４号館１階事務室

②キャリトレ

学部２年生を対象に就職対策合宿研修を開催します。本格的な就職活動を前にグループワークを通し、日頃の学生生活から自分のアピールポイントを見つけるヒントなど就職活動の準備をします。詳細、申込み方法についてはキャリアサポート課まで。

就職 Q&A 保護者編

就職活動が本格化する３年生、大学院博士（前期）課程１年生の保護者を対象に冊子「就職 Q&A」を配付郵送いたしました。

今後の就職支援スケジュール

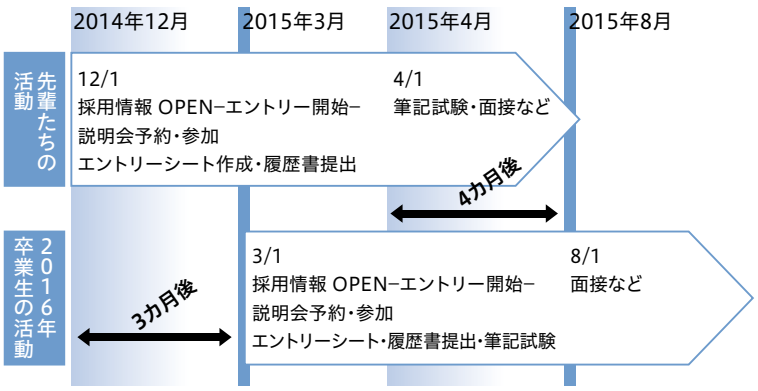
開催月	内容		対象
８月	インターンシップ実施	就職活動なんでも相談（①）	全学年
	民間就職試験対策講座（夏期） （５日（火）・６日（水）・７日（木））		2年・3年・M1
９月	インターンシップ実施		全学年
	就職ガイダンス（後期オリエンテーション時） （11日（木））		全学年
	公務員教養試験対策講座 （13日（土）～11月29日（土））		1年・2年・3年・M1
	個別面談（各学科）		3年
	就活支援講座		3年・M1
10月	インターンシップ事後研修		全学年
	就活支援講座		3年・M1
	自己分析・エントリーシート対策講座 （４日（土）・25日（土））		3年・M1
	学内合同企業説明会		4年・M2
	全国一斉 WEB 模擬テスト （15日（水）・16日（木））		3年・M1
11月	就活支援講座		3年・M1
12月	就活支援講座		3年・M1
	模擬面接		3年・M1
１月	進路登録票提出		3年・M1
	民間就職試験対策講座（春期） （28日（水）・29日（木）・30日（金））		2年・3年・M1
２月	大学主催合同企業説明会　事前ガイダンス （10日（火））		3年・M1
	公務員模試 （15日（日））		1年・2年・3年・M1
	キャリトレ（②） （３日（火）・４日（水））		2年
３月	合同企業説明会・企業懇談会 （３日（火）・４日（水））		2年・M1

就活：就職活動
Ｍ１：大学院博士（前期）課程１年
Ｍ２：大学院博士（前期）課程２年

就職活動スケジュールの変更と影響

現学部3年生（2016年（平成27年）3月卒業）より就職活動解禁時期が3か月後ろ倒しになり、選考期間が短くなります。これに対応すべく本学では就活支援講座で対策を講じています。

※後期の就活支援講座スケジュールは「Tohtech Career Navi」や学内掲示板で確認できます。



内定者に聞く

「自分は何がやりたいのか」を見つめ直し、自信と夢をもって、就職活動に臨みましょう。

阿部（あべ） 俊三（としみ） 学長室　特任教授
冨樫（とがし） 玖苑（くおん） 工学部 知能エレクトロニクス学科 4 年
千田（ちだ）あかり ライフデザイン学部 経営コミュニケーション学科 4 年

阿部　二人は4月に内々定を手にしたわけですが、就職活動にはどんな心構えで臨んだのですか。

千田　心がけたのは「自分を装わない」ことです。それは、ある企業の方から「学生らしくていいね」と評価していただいたことがきっかけなんです。入社試験に自分らしく臨んでだめだったら、その企業とは合わないということだと思います。

冨樫　僕は元気よく話すことを心がけました。

阿部　冨樫さんは、入学当初から希望していた企業から内々定をいただいたんですよね。

冨樫　夢がかないました！阿部先生に相談にのっていただいたおかげです。他社も受けたので、複数の企業を調べたことにより初めてわかることがあり、就職活動自体が良い勉強になりました。

千田　私はキャリアサポート課のアドバイザーにも相談にのってもらいました。また、受験した企業の方にもアドバイスをいただいたので、それを次の面接で活かすことができました。

阿部　では、企業研究はどこにポイントを絞ったのですか。

冨樫　その会社が5年後、10年後の姿をどう描いていて、そのために今、何をしているのかを自分なりに理解することに努めました。それがわかっていると、面接でも的を射た質問ができます。

就職活動についての体験を語る

阿部　企業研究をすることが、さまざまな業界のシステムを知ることになるので、とても重要ですね。では後輩たちに、就職活動のアドバイスをもらえますか。

千田　友人の大半が「大手企業は難しいよ」とあきらめていましたが、最初から就職難関企業を候補から除外するのは、良くないと思います。企業は学歴ではなく、その人をきちんと評価してくれるということを面接試験の経験から学びました。ですから、「夢は大きく！」の精神で、がんばってください。

冨樫　一番大切な核は、「自分がその会社に入って何をやりたいのか」だと思います。核が決まると、早くから企業研究をはじめることができ、それだけ得るものも多くなります。あとはマイペースでいきましょう。周囲に内定者が出ると焦ってしまい、第一志望の企業にチャレンジする機会を失いかねないですからね。

阿部　在学生諸君には部活動やアルバイトなどを通して、人とのつながりを広く持ち、「ヒューマンスキル※」を磨いてほしいと思います。

※ヒューマンスキル…円滑な人間関係を築くうえで必要な技術や能力のこと。

卒業生の声

平常心で臨めるよう、できる限りの準備を

千葉（ちば） 咲枝（さきえ） 株式会社赤井沢 勤務
平成 24 年度 経営コミュニケーション学科 卒業

もともと営業職に興味があり、また出身地である宮城で仕事をすることで、地域社会の役に立てればという思いから、まさに地域とともに歩んできた事務用品と文具の専門店 株式会社赤井沢に入社、2年目を迎えました。

日々、オフィスのリニューアルや事務所の開設にともなって必要となる机やイス、パーテーションからパソコンにいたるまで、お客さまのニーズに合った商品をご提案しています。

1年目は膨大な数の商品を覚えるのに精一杯という感じでしたが、それでも、お客さまから「提案してもらった備品を導入して、オフィスが整理されて明るくなったよ！ありがとう」と言っていただいたときは本当にうれしかったですし、仕事のやりがいにつながっています。

私の就職活動を振り返ると、後輩の皆さんに言えることは「面接試験の練習を積む」ということです。特に、私は緊張しやすいタイプなので、キャリアサポート課に通っては、模擬面接を受けさせてもらいました。さまざまな質問に答えるうちに自分の考えがまとまり、緊張に慣れることで自信がついたと思います。皆さんも平常心で入社試験に臨むことができるよう、できる限りの準備をして、夢への一歩を踏み出してください。

今日もお客さまのもとへ！

東北工業大学 創立50周年記念 キャンパス見学会・式典・講演・祝賀会が開催される

開 催 日　平成26年6月21日（土）
開催場所　仙台国際ホテル

見学会

［八木山・長町キャンパス見学会］

初めに、開学から50年を経た八木山キャンパスを120名の参加者に見学していただきました。

当時の建物として現存する5号館は、宮城県沖地震後（1978年6月）に本学教員による当時世界でも類を見ない先進的な建物強化策が施され、多方面から注目されたことが紹介されました。

平成15年4月に9号館、10号館が完成し、さらに急で昇降が困難だった5号館脇の外階段がエスカレーターに変わった姿には多くの同窓生が驚いていました。

続いて、長町キャンパスを見学していただきましたが、2号館展望スペースからの仙台市南部や広瀬川、そして太平洋の眺望に、参加者は驚嘆の声を上げていました。

記念式典

［記念式典］

本学キャンパスより場所を移し、仙台国際ホテル4階「広瀬の間」で記念式典が15：00より挙行されました。

記念式典には、里見朋香文部科学省高等教育局大学振興課長、村井嘉浩宮城県知事、稲葉信義仙台市副市長らのご来賓をはじめとして、企業、同窓生など560名にご出席をいただき、厳かに開催されました。

式典終了後に開催された記念講演は、中鉢良治産業技術総合研究所理事長を迎えて「知る・創る・役に立つ」と題し、行われました。

講演では中鉢良治氏の仙台での学生時代の実体験や、「成長の限界」などエコロジーやリサイクルの必要性を記した書籍について、機知に富んだ語り口で話され、持続可能な社会を実現するための「科学と人間と自然の調和」の重要性を説かれました。社会に役に立つ技術こそが重要と語り、未来への指針となる講演は参加者に感銘を与えました。

記念講演

［祝賀会］

小出秀文日本私立大学協会事務局長、鎌田宏仙台商工会議所会頭、里見進東北大学総長のご祝辞と、ご来賓による鏡開きで祝賀会が開始されました。

ご来賓、企業関係者、同窓生、本学教職員が和やかに歓談するようすは、創立50周年にふさわしく盛大な祝賀会となりました。

祝賀会

地域連携センターだより

■東北工業大学創立50周年・地域連携センター開設記念展示会の開催

本学一番町ロビーにおいて、6月6日（金）から18日（水）まで、「東北工業大学創立50周年・地域連携センター開設記念展示会～東北とともに50年 新たな50年への発進に向けて～」を開催しました。

本学は東北で唯一の工業系単科大学として昭和37年4月、電子工学科と通信工学科の2学科で仙台市八木山に開学しました。開学から半世紀、平成26年4月をもって創立50周年を迎えました。開学50年の現在、工学部5学科、ライフデザイン学部3学科の2学部8学科で構成され、キャンパスも八木山、長町の2キャンパスにするなど充実した環境整備を整え、同窓生は3万2千名を超え、各界で活躍しています。

今回の展示会はこれまでの50年の出来事を年表で振り返り、また、新たな50年の発進に向けて今年4月に開設した、地域貢献や地域の活性化を実践する「地域連携センター」の活動内容をパネルで紹介しました。

一番町ロビーにおける記念展示会

■26年度　復興大学「復興人材育成教育コース」（第Ⅲ期生）スタート

復興大学「復興人材育成教育コース」開講式が5月10日（土）、アエル7階講義室にて行われました。

今年度の受講生は33名。本学からは工学部の2～4年生の4名が受講し、他大学生とともに、6科目におよぶ復興に関する講義・実習を受けます。

式のはじめに、事業代表である本学の宮城光信学長の挨拶では、「休日の講習にもかかわらず応募した学生の意識の高さ・震災に対する学習意欲を称え、教育熱心で素晴らしい先生が揃い恵まれていると述べられ、初志貫徹でコースを終え、リーダーとして成長してほしい」とエールが送られました。

このあと、講師やスタッフの紹介、記念撮影があり、午後から本格的に講義がスタートしました。

この充実した教育環境で受講生がどのように成長していくのか大いに期待されるところです。

開講式

■本学が支援する雄勝硯生産販売協同組合の仮設工房開所セレモニー開催

伊藤（いとう）　美由紀（みゆき）　安全安心生活デザイン学科　准教授

東日本大震災での甚大な被害から多くの支援によって復旧復興してきた雄勝硯生産販売協同組合が仮設工房を開所しました。

これには本学安全安心生活デザイン学科菊地良覺教授が代表を務める「雄勝いしのわプロジェクト」（三井物産環境助成金による）が関わっております。

式典には、宮城光信学長も出席され、「雄勝の地を風化させたくない、というのが私たちの深い思いであり、仮設工房運営へのお手伝いを通し、「新たな場づくり、モノづくり、人づくり」に東北工業大学として少しでも貢献していきたい」と祝辞を述べられました。

会場は，雄勝町伊達の黒船太鼓や石巻高等学校書道部による書道パフォーマンス、おがつスターズ（雄勝各浜の女性グループ）の弁当販売開始などで賑わっていました。

開所式参加者によるリニューアルした店舗の見学

石巻高等学校書道部のパフォーマンス

今年も泰日工業大学（タイ・バンコク市）から留学生を迎えました

泰日工業大学(TNI)との学術交流協定により、今年も4月15日（火）から6月9日（月）までのおよそ2か月間の日程で同大自動車工学部3年生の短期留学生2名を迎えました。クリエイティブデザイン学科梅田弘樹准教授の研究室でプロダクトデザインを学びました。

日本での貴重な経験

Arthinsha Shinvoranont （アティンシャー　シンボラノント）

ニックネームはヨンで、意味は「永久」です。

学外研修でトヨタ自動車のショールーム「メガウェブ」に行き、ハイブリッドや電気自動車、車の歴史などを視察しました。とても興味深く、車の部品のデザインの方面に進みたいと強く思いました。また、サッカー部とフットサル部にも行き、新しい友だちがたくさんできました。

海遊館「帆船型観光船サンタマリア号」（大阪）にて

休みには、広島の弥山の頂上（厳島神社）に登り、とても疲れましたが、本当にきれいで感動しました。青葉祭りでは雀踊りを見ました。こちらも綺麗で楽しかったです。さらに、トムヤンクンを作りホストマザーとファザーがおいしいと言ってくれたことが、とても嬉しかったです。

全ての日本での経験は忘れられません。

日本での新しい経験

Watcharavit Jiemjaisawanglerk （ワチャラウィット　ジエムジャイサワンルーク）

ニックネームはポンで、意味は「一番」です。

日本で新しい経験をたくさんしました。新しい車のデザインを日本で初めて見ました。タイで見ていた車とは異なったクラシックカーや電気自動車を見て、帰国後車のデザインの道に進みたいと思いました。また、空手とフットサル部に入部して新しい友だちができました。先生とチューターが優しく面倒を見てくれたので、安心して日本で生活できました。休みには大阪の海遊館（水族館）に行き、とても美しいと感じました。タイでは展示している魚は少ないですが日本ではとても多く、友人ととても楽しい時間を過ごしました。

六甲山牧場（神戸）にて

また機会があれば、ぜひ仙台に来たいです。

インドネシア大学生訪日団100名の本学訪問報告

インドネシアの学生他関係者100名が、国際協力センター（JICE）企画として4月23日（水）に本学八木山キャンパスを来学。宮城光信学長と一行代表者からの挨拶の後、DVD上映による本学の概要説明が行われました。続いて一行は、今回の来学目的であるASEAN科学技術第8陣（都市工学・都市計画）の該当学科である建築学科、都市マネジメント学科における研究事例の発表を聴講し、活発な質疑応答を行いました。

その後、グループ毎に各施設の視察を行い、学科の担当教員より説明を受け、担当学科の学生の案内で、学内見学をしました。併せて文化交流も行いました。

都市マネジメント学科の説明

建築学科の説明

留学のすすめ

国際交流委員会 幹事会 幹事　COOKE Simon Daniel　共通教育センター　講師

多くの留学経験者は「留学は、自分の人生を変えた最も価値ある経験だった」と語ります。その留学の価値とは、次のようなことがあげられます。

1.外国語を効率的に習得できます。
2.外国の文化をじかに体験できます。それによって、その国の人々の考え方をより深く理解できます。
3.教室では得られない経験ができます。自分の新たな強みと能力を発見するチャンスです。
4.自分自身や自国の文化を見直す機会にもなります。自分で問題をうまく解決する力もつくでしょう。
5.世界観が変わります。外国人や外国の文化を偏見なく見られるようになります。
6.外国人とのコミュニケーション力を身につけることで、就職の可能性も広がります。

さあ、在学生の皆さん、留学に一歩踏み出しましょう！（担当課：学生課　問い合せは305-3110）

今年度の東北工業大学奨学生ならびに成績優秀者賞が選考されました。選ばれた皆さんのさらなる活躍を期待しています。

■東北工業大学奨学生

特別奨学生（8名）　当該年度の授業料が免除されます。

成績優秀者							
工学部					ライフデザイン学部		
知能エレクトロニクス学科　4年 佐藤　瞳	情報通信工学科　2年 斉藤　寛之	建築学科　4年 佐々木　優	都市マネジメント学科　2年 及川　雅希	環境情報工学科　4年 橘　謙太	クリエイティブデザイン学科　3年 渡辺　莉央	安全安心生活デザイン学科　2年 野呂　ちひろ	経営コミュニケーション学科　2年 根元　亨輔

一般奨学生（79名）　当該年度、月額13,000円が給付されます。

成績優秀者															
工学部（53名）												ライフデザイン学部（19名）					
E		T		A		C		K		CD		SD		MC	
学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名
4	佐藤　春彦	4	小松　周	4	中澤　佳那	4	赤間　康平	4	佐藤　宏樹	4	伊藤　えり	3	阿部　春菜	4	千田あかり
4	佐々木陽良	4	鈴木　孝弥	4	山田　寿真	4	齋藤　俊貴	4	阿部　大和	4	豊岡　円	3	江刺　未聖	3	大竹　航平
4	冨樫　玖苑	4	母良田拓也	3	笹原　孝太	3	菅野　健	4	川口　大樹	3	櫻井　晴佳	3	佐藤奈々重	3	川島　圭
4	中村　亮佑	4	渡邊　琢磨	3	楢舘　貴大	2	藤原　健	4	髙橋　良太	3	須藤　嘉丸	2	阿部　智也	2	近藤　拓弥
3	松田　直毅	3	黒田　拓也	3	川井　直	2	池田　拓矢	2	金井　勇斗	2	田中　汐里	2	古舘加奈子	2	佐藤　貴文
3	大木　敬介	3	斉藤　幸樹	3	三浦　崚介	2	菅原　直輝	2	橋本　康祐	2	佐藤　彩美	2	松川里緒菜	2	長南　恭介
3	佐々木康宏	3	佐々木祐介	2	神山　将哉			2	近藤　翼					2	針生　和輝
2	阿部　千夏	3	渡邊　優子	2	木村　太紀			2	佐々木聖汰						
2	佐藤　望美	2	呼野　雅史	2	只野　雄太			2	鈴木　義史						
2	本間　元気	2	金野　裕希	2	宝福　祥汰										
2	菊地　毅	2	伊藤　翔	2	佐藤　大輔										
		2	佐藤　洋	2	佐藤　毅										
		2	鹿川　航希	2	髙橋　雅人										
		2	渡邊　佑太												

課外活動功績者(7名)							
学科	学年	氏名	活動内容	学科	学年	氏名	活動内容
T	3	伊藤　彰則	東北学生ソフトテニス新人大会	K	2	上條　大樹	第38回東北学生リーグ戦2部
T	2	菅田　義輝	第45回東北学生アーチェリー新人選手権大会	MC	4	佐藤　裕二	仙台六大学野球春季リーグ戦
A	3	髙橋祥太郎	第35回東北学生アーチェリーフィールド選手権大会	MC	2	菊地　和成	仙台六大学野球春季リーグ戦
C	3	伊藤　慎也	第47回少林寺拳法全日本学生大会男女茶帯の部、他				

東北工業大学大学院奨学生（6名）　当該年度、月額20,000円が給付されます。

電子工学専攻	通信工学専攻	建築学専攻	土木工学専攻	デザイン工学専攻	環境情報工学専攻
博士（前期）2年 土屋　雄一	博士（前期）2年 今井　進太郎	博士（前期）2年 三浦　雄也	博士（前期）2年 成田　真也	博士（前期）2年 及川　絵里	博士（前期）2年 菊地　紘幸

■成績優秀者賞（103名）　該当する学生に対し表彰式において表彰状の授与を行います。

工学部（68名）										ライフデザイン学部（28名）					
E		T		A		C		K		CD		SD		MC	
学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名
4	佐藤　春彦	4	小松　周	4	佐々木　優	4	赤間　康平	4	佐藤　宏樹	4	酒井　綾菜	3	阿部　春菜	4	佐藤　裕二
4	佐藤　瞳	4	鈴木　孝弥	4	中澤　佳那	4	齋藤　俊貴	4	柴崎浩一郎	4	照井明日香	3	江刺　未聖	4	千田あかり
4	佐々木陽良	4	母良田拓也	4	山田　寿真	3	伊藤　慎也	4	橘　謙太	4	南城あゆみ	3	佐藤奈々重	3	大竹　航平
4	冨樫　玖苑	4	渡邊　琢磨	3	髙橋祥太郎	3	熊谷　静花	4	阿部　大和	4	伊藤　えり	2	阿部　智也	3	川島　圭
4	中村　亮佑	3	黒田　拓也	3	笹原　孝太	3	菅野　健	4	川口　大樹	4	江藤　遥	2	野呂ちひろ	2	菊地　和成
3	松田　直毅	3	斉藤　幸樹	3	楢舘　貴大	2	藤原　健	4	髙橋　良太	4	豊岡　円	2	古舘加奈子	2	近藤　拓弥
3	大木　敬介	3	佐々木祐介	3	川井　直	2	池田　拓矢	3	佐々木正史	3	櫻井　晴佳	2	松川里緒菜	2	佐藤　貴文
3	佐々木康宏	3	渡邊　優子	3	三浦　崚介	2	及川　雅希	3	渡部　秋平	3	須藤　嘉丸			2	長南　恭介
2	阿部　千夏	2	伊藤　彰則	2	神山　将哉	2	菅原　直輝	2	金井　勇斗	3	渡辺　莉央			2	根元　亨輔
2	佐藤　望美	2	呼野　雅史	2	木村　太紀			2	橋本　康祐	2	田中　汐里			2	針生　和輝
2	本間　元気	2	金野　裕希	2	只野　雄太			2	上條　大樹	2	佐藤　彩美				
2	菊地　毅	2	斉藤　寛之	2	宝福　祥汰			2	近藤　翼						
		2	伊藤　翔	2	佐藤　大輔			2	佐々木聖汰						
		2	佐藤　洋	2	佐藤　毅			2	鈴木　義史						
		2	鹿川　航希	2	髙橋　雅人										
		2	菅田　義輝	2	古舘　駿										
		2	渡邊　佑太												

大学院（7名）					
電子工学専攻	通信工学専攻	建築学専攻		土木工学専攻	デザイン工学専攻	環境情報工学専攻
博士（前期）2年 土屋　雄一	博士（前期）2年 今井　進太郎	博士（前期）2年 三浦　雄也	博士（後期）1年 畑中　友	博士（前期）2年 成田　真也	博士（前期）2年 及川　絵里	博士（前期）2年 菊地　紘幸

学科名と略記号／E：知能エレクトロニクス学科／T：情報通信工学科／A：建築学科／C：都市マネジメント学科／
K：環境エネルギー学科（4年生は、環境情報工学科）／CD：クリエイティブデザイン学科／SD：安全安心生活デザイン学科／MC：経営コミュニケーション学科

Information

宮城県美術館・仙台市博物館の利用について

本学は、宮城県美術館・仙台市博物館のキャンパス・メンバーズに加入しております。

本学教職員、学生は、展示開催にあたり特別展示が、キャンパス・メンバーズ加盟校の特別料金（半額）で鑑賞できます。

鑑賞の際は、全展示とも学生証および職員証の提示が必要となります。

常設展については、無料で何度でも観覧可能です。

芸術文化に触れる良い機会となりますので、ご利用ください。

□平成26年度 入学式挙行

入学式が八木山キャンパス体育館において4月3日（木）に挙行され、学部生697名、大学院生29名（博士（前期）課程27名、博士（後期）課程2名）が入学しました。式では、入学生代表としてクリエイティブデザイン学科の曽根宏暢さんと土木工学専攻の斎藤裕平さんが、入学の辞を述べました。

■新入生の内訳

学部

工学部	名
知能エレクトロニクス学科	114
情報通信工学科	124
建築学科	141
都市マネジメント学科	56
環境エネルギー学科	61
計	496

ライフデザイン学部	名
クリエイティブデザイン学科	72
安全安心生活デザイン学科	65
経営コミュニケーション学科	64
計	201

大学院［博士（前期）課程］

工学研究科	名
電子工学専攻	2
通信工学専攻	4
建築学専攻	11
土木工学専攻	4
環境情報工学専攻	3
計	24

ライフデザイン学研究科	名
デザイン工学専攻	3
計	3

大学院［博士（後期）課程］

工学研究科	名
建築学専攻	1
計	1
ライフデザイン学研究科	
デザイン工学専攻	1
計	1

□平成26年度 東北地区大学体育大会

坂本（さかもと） 譲（ゆずる）（学生部次長　共通教育センター 准教授）

東北地区大学体育大会は、東北全県を会場に15種目の競技が行なわれ、46大学から約6,500名の学生が参加します。本学からは10種目に選手が出場を予定しており、早い種目では5月下旬から試合がはじまっています。各クラブとも本番に向けて調整に余念がないところですが、日頃の練習の成果を十分に発揮できるようがんばってほしいと思います。

■主催：東北地区大学体育大会連盟

■主管大学：弘前大学

■参加者：東北地区大学体育大会連盟加盟　46大学　約6,500名

■種目別競技日程

競技種目	主管大学	開催日
陸上競技部（男・女）	弘前大学	6月28日（土）～29日（日）
水泳（男・女）	弘前大学	6月14日（土）～15日（日）
準硬式野球	東北大学	7月　4日（金）～　6日（日）
テニス（男・女）	山形大学	8月18日（月）～22日（金）
ソフトテニス（男・女）	秋田大学	7月　7日（月）～10日（木）（予備日7月11日（金））
バスケットボール（男・女）	宮城教育大学	6月27日（金）～29日（日）（予備日6月30日（月））
バレーボール（男・女）	岩手大学	10月31日（金）～11月2日（日）
ハンドボール（男・女）	東北大学	6月21日（土）～22日（日）
サッカー	東北大学	7月　4日（金）～　8日（火）
ラグビー	東北大学	6月21日（土）～22日（日）
卓球（男・女）	福島大学	7月19日（土）
バドミントン（男・女）	山形大学	7月12日（土）～13日（日）
柔道（男・女）		競技廃止
剣道（男・女）	東北大学	6月29日（日）
弓道（男）	東北大学	5月30日（金）～6月1日（日）
弓道（女）	東北大学	6月13日（金）～15日（日）
空手道（男・女）	岩手大学	6月29日（日）

□学友会代表者会議報告

堀（ほり） 則男（のりお）（学生部次長 建築学科 教授）

平成26年度学友会代表者会議が、5月9日（金）に開催され、宮城光信学長（学友会会長）をはじめ約40名の学友会各団体の代表者が参加しました。会議では、平成25年度の決算報告ならびに監査報告が行われ、続いて平成26年度予算（案）が審議され下記のとおり承認されました。

■平成 26 年度学友会予算

収入の部（単位：円）		
科目		金額
会費		17,741,500
内訳	学部学生	17,425,000
	編入生・転学生	62,500
	大学院生	56,000
	教職員	198,000
前年度繰越金		8,539,664
雑収入		0
収入合計		26,281,164

支出の部（単位：円）		
科目		金額
事業費	クラブ等援助費	17,000,000
	学科学生会援助費	2,743,000
	諸謝金	850,000
	会議諸費	100,000
	道工大交流諸費	3,000,000
事務諸費	事務費	400,000
	旅費交通費	250,000
	印刷費	100,000
	雑費	150,000
	予備費	1,688,164
支出合計		26,281,164

□平成26年度 父母懇談会開催

後援会の父母懇談会が5月31日（土）の山形・盛岡・宇都宮会場を皮切りに、9会場で開催されました。各会場には、大学側から教職員が出向き、本学の近況報告などの後、学業成績や学生生活、就職状況などを中心に個人面談が行われました。

また、6月14日（土）は本学の八木山・長町両キャンパスを会場に開かれ、宮城光信学長、石川善美副学長、渡邉浩文工学部長が挨拶ならびに大学の現状・近況などを報告しました。

個人面談の待ち時間には、各学科の担当教員から施設の案内や学生の作品紹介がありました。

■平成 26 年度 後援会父母懇談会日程

開催日	開催地	会場
5月31日（土）	山形	山形テルサ
	盛岡	岩手県自治会館
	宇都宮	ホテルサンシャイン宇都宮
6月1日（日）	郡山	市民交流プラザビッグアイ7階
6月7日（土）	青森	青森県観光物産館アスパム
	秋田	秋田県JAビル
	新潟	万代シルバーホテル
6月14日（土）	仙台	東北工業大学八木山キャンパス
		東北工業大学長町キャンパス

◆工学部ではない東北工大を知っていますか？

堀江（ほりえ）　政広（まさひろ）　クリエイティブデザイン学科　准教授

東北工業大学というと「工学部」のイメージがとても強いと思いませんか？

そこで、ライフデザイン学部のおもしろさを体感していただくために、4月26日（土）に長町キャンパスでライフデザイン学部だけのオープンキャンパスを開催しました。

オープンキャンパスを開催するには早い時期ですが、高校生をはじめとして100名を超える来場者がありました。

3学科のトークイベントでは社会で活躍中の卒業生をお招きし、各学科の特徴や卒業後の進路を紹介しました。

卒業生からは受験生に向けて、熱いメッセージが送られました。来場者からは「目的（就職）がはっきりわかりやすい」との他、「模擬授業が参考になった」、「展示作品が素晴らしかった」、「学生の説明が親切でわかりやすかった」、「イメージがつかめた」とのうれしい感想をいただきました。

ライフデザイン学部オープンキャンパス

◆教育実習を体験して

佐川（さがわ）　一也（かずや）　建築学科　４年

私は5月12日（月）から23日（金）までの2週間、母校の宮城県白石工業高等学校で教育実習を行いました。

初めて教壇に立った時はとても緊張してしまい、予定していた内容の半分もできませんでした。しかし、昼休みや放課後に生徒とコミュニケーションをとるよう心がけたところ、その後の授業では不思議と緊張しなくなりました。それは、自分がミスをした時も笑って支えてくれる生徒たちがいてくれたからだと思います。だからこそ、研究授業の生徒の硬い表情を見た際、今度は自分が支える番だと感じて、落ち着いて堂々と行うことができました。

生徒たちと心が通い合うようになると、朝夕のショートホームルームで異なる生徒の表情、名前を呼んだ時に返された笑顔が私の活力にもなりました。

「先生」であったこの２週間は、教えるよりも教えられることの方が多く、そのすべての経験が今後の大きな糧となると思います。

教育実習

◆高校生が大学模擬授業を体験

入試広報課

本学の出前授業事業の一環として、4月24日（木）に本学八木山キャンパスにおいて、仙台市立仙台高等学校2年生37名が模擬授業を体験しました。

今回、知能エレクトロニクス学科 藤田豊己 教授による「ロボットの仕組みと視覚機能」の講義を受講しました。参加した高校生は、熱心にメモを取りながら聞いていました。緊張のなかにも、大学の講義の雰囲気を感じ取ったようでした。

講義終了後は、建築学科と情報通信工学科の施設を見学しました。学科の担当教員より、建築模型を使った説明や実験装置の操作説明に真剣な眼差しで聞き入っていました。

また、施設見学の後に学食体験をし、さまざまなメニューに舌鼓を打っていました。

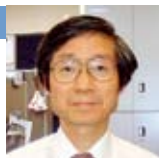
短い時間でしたが、高校生たちは講義体験を通して本学の雰囲気を実感できたようです。

出前授業

PROFILE 教員ピックアップ

知能エレクトロニクス学科　内田(うちだ)　裕久(ひろなが)　教授

◀◀◀ 知能エレクトロニクス学科　本多(ほんだ)　直樹(なおき)　教授　がご紹介



光と磁気のハーモニーを目指して

内田裕久教授(お名前は「ひろなが」とお読みします)は、1987年に豊橋技術科学大学大学院を修了され、その後、つくばの研究機関で極微細な探針を使った原子操作の研究を続けられました。1994年に豊橋技術科学大学で学位を取得後、同大学に移り、研究に「光と磁気」を加えられ、本学に赴任後、近接場光学顕微鏡という光の波長より微細なものの観察装置を企業と共同で製品化されています。2009年に本学に来られてからは、光と磁気を融合した材料、電子デバイスやセンサーなどを精力的に研究されています。ロシア、スペイン、韓国の研究者との交流も盛んで、モスクワ大学には長期滞在の経験もおありです。現在、学科の幹事として学科の運営にも忙しい毎日を送られています。誠実実直な先生のご趣味は歴史物の読書、たまに乗るバイク(大型自動二輪免許あり)、自転車などのようです。今後もご活躍が大いに期待されるところです。

内田裕久教授（露サンクトペテルブルグ ヨッフェ物理技術研究所入口前にて）

information

夏休み中の図書館利用について

図書館の8月から9月の開館スケジュールなどは下記のとおりです。

	開館時間	休館日(土、日、祝日のほか)
八木山本館	8月5日(火)～9月11日(木) 9:00～17:00	8月11日(月)～15日(金)
長町分館	8月5日(火)～9月11日(木) 9:00～17:00	8月11日(月)～15日(金)

※都合により、記載日以外に休館となる場合があります。
ご来館前に、大学HPより図書館開館カレンダーへアクセスいただくか、図書館へお問い合わせいただければ、最新の開館予定をご確認いただけます。

開館スケジュール・特別貸出については、下記へお問い合わせください。

- 八木山本館／TEL:022-305-3179
- 長町分館／TEL:022-304-5508
- 期間／8月5日(火)～9月5日(金)　休館日を除く
- 時間／9:00～17:00
- 利用範囲／館外貸出(開放期間内1人2冊)、学習、閲覧、AV資料視聴、文献複写

一般開放を行っております。どうぞお気軽にご利用ください。

topics

「工大RADIO @一番町ロビー」

一番町ロビーにて「工大RADIO@一番町ロビー」(FM76.2MHz・仙台市)の公開収録が行なわれております。ナビゲーターは吉田 旺弘名誉教授が務め、ゲストとして、本学の名誉教授らを招き、在籍当時のお話しを伺います。

楽しいお話しと音楽をお楽しみください。(再放送もあります。)

- 放送日:毎週月曜17:30～
- URL:http://www.tohtech.ac.jp/outline/radio/index.html

column

森田(もりた)　健一(けんいち)　ウェルネスセンター　カウンセラー　講師

「やる気スイッチ」の押し方

「やる気が出ない」と悩む方は少なくありません。中には、「やる気スイッチを押してください」と冗談半分・本気半分で頼んでくる人もいます。

その「やる気スイッチ」ですが、実は本当に存在します。それは"側坐核"という脳の部位です。そこで頭蓋骨をそっと開いて・・・ではなく、ある方法によってスイッチをONにすることが可能です。それは、「行動を起こす」という方法です。行動による"作業興奮"によって側坐核が活性化しはじめ、次第にやる気が湧いてくるというメカニズムのようです。大きな岩を動かすとき、最初は重いけれど、いざ岩が動きはじめたらスムーズに押し続けることができるようなイメージがわかりやすいでしょうか。

とはいえ、やる気スイッチが錆びつつある人は、その行動を起こすことこそが大変です。なぜなら、「めんどうだ」という負の自己暗示が無意識裡にかかっているからです。自己暗示とは強力で、たとえばペットボトルのキャップを回すという普段なら何も考えない作業でも、「めんどうだ」と考えた途端、大変な作業になります。ですから、知らぬうちにかかっている負の暗示をまずは自覚し、"作業興奮"というサポートが生じるまでは普段キャップを回すような何も考えずに簡単に行えることをすればよいのです。たとえば、レポートなら日付と名前だけ記入する、ファイルを作成する、ならば何も負担なくできることです。そして、いざその単純作業を終えた時には、幾分「やる気」が増えているはずです。お試しください。

今後の行事予定(平成26年度)

9月
- 2日(火) **前期試験成績発表　追再試験時間割発表**
- 3日(水)・4日(木) **前期補習**
- 5日(金)～10日(水) **前期追再試験　夏季休業終了**
- 11日(木) **後期オリエンテーション**
- 12日(金) **後期授業開始**

10月
- 17日(金) **大学祭準備　スポーツ大会**
- 18日(土)・19日(日) **大学祭**
- 19日(日) **創立記念日**
- 20日(月) **大学祭後片付け**

12月
- 6日(土)・13日(土) **後期補講**
- 24日(水) **冬季休業開始(～1／2まで)**

本誌に関するご意見・ご感想をお待ちしております。
〒982-8577
宮城県仙台市太白区
八木山香澄町35-1
東北工業大学 広報室
TEL：022-305-3144
FAX：022-305-3146
E-mail：kouhou@tohtech.ac.jp